

各高等学校長様
同バドミントン部顧問様

横高体バド発第001号
令和7年6月9日
横浜地区高等学校体育連盟
会長 瀬尾 幸
同バドミントン専門委員長
清水 啓省
公 印 略

令和7年度 横浜地区高体連夏季バドミントン大会 開催要項

令和7年度横浜地区高等学校体育連盟夏季バドミントン大会を下記要項の通り開催いたします。このことにつきまして、貴校生徒ならびに顧問の派遣につきまして、格別のご配慮をお願いいたします。

記

- 1 大会名称 横浜地区高等学校夏季バドミントン大会
- 2 主 催 横浜地区高等学校体育連盟
- 3 主 管 横浜地区高等学校体育連盟バドミントン専門部
- 4 会 場 7月9日(水)の組合せ会議で決定し、8月20日(水)の各校代表者会議で連絡する。
- 5 大会期日 令和7年8月23日(土) 8:30～ 各ブロック予選会(男女学校対抗戦)
令和7年8月24日(日) 8:30～ 各ブロック予選会(男女学校対抗戦)
令和7年8月30日(土) 8:30～ 決勝大会(男女ベスト12以上を予定)
- 6 競技規則 (財)日本バドミントン協会競技規則ならびに大会運営規定による。
- 7 競技方法 ア) トーナメント方式による。
イ) 2複3単で行う。(新人戦・インターハイの学校対抗と同形式)
ウ) 3ポイント先取で終了する。
エ) 男女とも各ブロック予選までは15ポイント3ゲームマッチで行う。
(最終決定は顧問総会で行う。)
- 8 表 彰 3位決定戦を行い、4位まで賞状を授与する。
- 9 参加資格 横浜市内の高体連加盟校及び神奈川朝鮮学校の1・2・3年生
(定時制は4年生も可)
- 10 参加制限 ア) 各校何チームでも可(原則1チーム5～9名)
イ) 合同チームの参加も認める。
ウ) 統合校については、県高体連に準ずる。
- 11 合同チーム (自分の学校だけでは1チームできない場合に限る)
＜参加条件＞
ア) 1つの学校の部員数が5名に満たないこと。
イ) 夏休み中に、(可能であれば)一緒に練習することができること。
ウ) 合同チームを作る学校数は、2～3校であること。
エ) 試合には、各校の顧問が引率すること。
＜その他＞
ア) 合同チームを作る場合は、それぞれの学校で参加申し込みをし、どの学校と合同チームを作るのかを明記すること。
イ) 試合に参加したいが合同するチームが見つからない学校は、地区委員長(横浜富士見丘学園 清水 TEL:045-367-4380)に7月2日までに申し出てください。参加できるよう努力します。
ウ) なお、大会申し込み後に、部員が増えた場合のチーム変更は認めません。メンバーの数を増やして、合同チームとして参加してください。

- 12 参加申し込み 1つの学校で複数のチームが参加する場合は、Aチームから
校内ランキング順に記入して下さい。

※大会不参加の場合も各地区申し込み先まで別紙「参加辞退届」にてご連絡ください。

13 参加申込先

- 横浜 北 地区 〒221-0862 神奈川区三枚町364-1 林田 啓之
県立城郷高等学校
- 横浜 中 地区 〒241-0806 旭区下川井町2247 國島 嘉子
県立旭高等学校
- 横浜 南 地区 〒236-0027 神奈川県横浜市金沢区瀬戸22-1 梅島 峻
市立金沢高等学校

申込期日 令和7年7月2日(水) 必着

※他大会と同様、メールで送る先生がいらっしゃるようですが、不要です。
紙ベースを郵送するようお願いいたします。

- 14 参加料 無 料

- 15 使用シャトル 各チームが試合のたびに、それぞれ2個ずつ検定球(2種以上)を持ち寄る。不足の場合は、その都度両チームから一つずつ出しあう。

- 16 組み合わせ 7月9日(水)の顧問総会及び組み合わせ会議で行う。
※出場校の顧問の先生はご出席ください。

【組み合わせ期日】 7月9日(水) 14時～ 横浜富士見丘学園 4階小講堂

- 17 顧問の引率 各会場に顧問の引率をお願いいたします。顧問の引率がない場合は、試合は行いません。

18 各校代表者会議

令和7年8月20日(水) 14:30より

横浜富士見丘学園高等学校 4階小講堂

- 出席者は各校1名を原則とし顧問が望ましい(代表生徒でも可とする)
○参加チーム数等の変更がある場合は **14:00～14:30** までに届け出て下さい。

19 メンバー変更について

- 代表者会議以降に(やむをえない理由で)メンバー変更がある場合は、
大会当日の朝 **8:00～8:15** に本部にて変更を行ってください。(時間厳守)
○当日の急なメンバー不足の際はオープン試合を可とする(試合結果は棄権)
→当該校顧問は開会式前に事情をレフェリーに申し出る
→レフェリーは相手校の了承をとり、どの試合をおこなうか等を対戦する
両校に指示する。

20 備考

応援については原則、問わない。ただし、あまりに密となる状況が目立つ場合は退室を求めることがある。また、審判については **1ローテ目のみ相互審判**を行い、**2ローテ目以降は敗者審判**を置く形式で実施する。(8以上は2回審判を行う場合があります。ご注意ください)